

# 平成31年度 生麦地区センター 事業計画書

## 1 NPO 法人鶴見区民地域活動協会の事業方針

鶴見区民地域活動協会は、鶴見区自治連合会が設立したNPO 法人です。「地域の方々による地域活動の支援」「地域の特性に合った事業」「地域と連携した事業」等の地域に密着した活動を推進しています。これまでの事業をさらに発展させ、地域と一体となった活動を進めていきます。

### ①地域密着型の施設運営

- ・地域からの職員採用や運営協議会委員の選任により、地域密着型の施設運営を行っていきます。
- ・地域で活動している人材や特技を持つ協会職員を活用した事業展開を推進するため、人材バンクを構築していきます。また、地域活動への職員自らの参加を推奨し、地域との一体感を高めていきます。

### ②地域のネットワーク力を活かした事業展開と交流促進

- ・自治会・町内会、区老人クラブ、婦人部会など地域を支える団体との連携を強化し、魅力ある事業展開を行っていきます。
- ・ケアプラザ、障害者施設などの近隣施設や小・中学校とも協力することで、幅広い要望に応えることのできる運営を行っていきます。

### ③地域との協働事業を推進

- ・地区センターが位置するエリアの連合自治会長を担当理事として配置し、自治会・町内会との連携を強化します。
- ・地域との顔の見える関係づくりを深め、地域との協働事業を進めます。
- ・各地区センターは、自治会・町内会、近隣のコミュニティハウスや子どもログハウスと連携し、近隣施設、関係団体との連絡・調整を図り、地域活動の活性化を支援します。

### ④エリア別運営管理を目指した組織づくり

- ・5つの地区センター（矢向、末吉、寺尾・鶴寿荘、生麦、潮田）を基幹館とするエリアを設定し、近隣のコミュニティハウス、子どもログハウスと連携した事業を展開していきます。
- ・エリア内やエリア間の交流を活発化させることで情報の共有化、自主事業の共同企画化を図り、施設運営の水準を高めた事業展開を実施していきます。

### ⑤魅力ある自主事業の推進

- ・幼児から高齢者までが参加できる自主事業を実施するために、各施設で実施している事業を総括管理し、事業の種類や経費など施設間で一定水準を維持できる体制を確保していきます。
- ・自主事業の魅力を広めるために、自治会・町内会館などを利用した出前講座を実施していきます。
- ・人気の高い事業は、複数の施設で実施できるように情報共有化を進めていきます。

### ⑥新刊書・絵本の積極的購入による魅力ある図書貸出し事業の推進

- ・「地域の貸本屋」をモットーに評判の新刊書を多数取りそろえると共に、子育て世代に魅力を感じてもらえる絵本を充実していきます。

### ⑦利用者や地域の声の聴取と施設運営への反映



地区センター圏域図 (1km)

- ・運営協議会、利用者会議、ご意見箱、施設や街頭でのアンケート等の多様な広聴手段に加え、日常の利用者とのやり取り、自治会・町内会や地域団体との情報交換から得た情報にきめ細かく対応し、利用者目線に立った間の運営を進めていきます。

## 2 生麦地区センター管理運営の基本方針

生麦地区センターは、主に生麦地区の住民が自主的に活動し相互交流を深める場として利用する施設であり、鶴見区の区政運営方針である「安心」「ぬくもり」「活力」のあるまちづくり対策の実践の場として活用する施設です。

生麦第一・第二地区はJR、京浜急行、第一・第二京浜道路で分断されているが、両地域のコミュニティの醸成、地域連帯の意識形成を図る活動拠点として重要な施設であり、地域活動、多文化共生、福祉活動の拠点として地域の方に愛され、親しまれる施設であるという認識のもと管理運営を行っていきます。

## 3 運営体制

### (1) 人員体制

館長、副館長、主任2名、スタッフは交代制で14名、地域コーディネーター1名の計19名で施設運営を行います。

常勤職員1名(又はこれに準ずる者)以上とスタッフ2名が常時勤務する体制をとります。

### (2) 個人情報保護及び研修体制

「個人情報の保護に関する法律」及び「横浜市個人情報の保護に関する条例」を遵守するための職員研修を実施します。個人情報の収集は必要最小限とし、適切な管理、目的外利用の禁止などの指導を徹底していきます。また、職員のスキルアップのために、本協会主催の研修を始め外部研修に積極的に参加していきます。

### (3) 緊急時の体制と対応計画

- ①鶴見区と締結した災害時の施設利用についての協定に基づき対応します。
- ②緊急時には緊急時連絡網に基づき近隣在住職員がすみやかに集合できる体制を確立しています。
- ③生麦地域ケアプラザと合同で防災訓練、AED使用訓練を実施します。
- ④自動販売機は防災ベンダー対応機を設置するとともに、防災備蓄庫を設置します。
- ⑤地元防災拠点の運営委員(地元町会長、学校長)が本施設の運営協議会委員であるので、非常時には臨機に対応可能な体制を確保しています。
- ⑥危機管理マニュアルに即し職員指導を行っていきます。
- ⑦不審者対策は、防犯システムの設置、小・中学校との情報交換・連絡を密にすることで対応していきます。

## 4 施設の運営計画

### (1) 運営内容

地域自治会・協力団体・地域住民が自主的に活動し、相互の交流を深める場としての施設利用の促進に努めます。

- ① 生麦第一・生麦第二地区の自治活動の利用促進
  - ・職員による調整や利用促進を図ります。

- ・鶴見・あいねっこの集い、民生委員老人会昼食会、元気づくり事業、蛇も蚊もまつり、桜まつりなどの各種事業の支援を行なっていきます。

## ②生麦地域ケアプラザ、ふれあいの家と連携した事業展開

- ・秋祭り、防災訓練などを共同開催します。

- ・野外広場の活用（保育園児、小中学生のスポーツ、ボーイスカウト、健康体操など）を図ります。

（２）利用促進策 31年度利用者数 11.5万人を目標に利用者の増加を図ります。

## ①施設利用促進策

- ・自主事業後のサークル化促進などで新規利用団体の誘致を図ります。

- ・自主事業数を50講座以上確保し参加者を増やしていきます。

- ・サークル支援事業としてサークルを活発化させ利用者を増やします。

- ・施設で行う自主事業の宣伝かねて自治会館への出前講座を実施していきます。

- ・地域コーディネーターが中心となり広報活動を広げることで利用者を増やします。

- ・生麦地域ケアプラザと施設利用方法を住み分けし市民の利用を増やします。

- ・体育館の団体利用枠を6割としましたので、より一層の利用促進を図ります。

## ②図書利用促進策

新刊書や絵本を充実させることで貸出し冊数を1,000冊増加させていきます。

## （３）利用者ニーズの把握と取組み

### ①利用者ニーズの把握

- ・利用者との交流、利用者アンケートなどを通じて利用者ニーズを把握します。

- ・利用者会議を開催し意見や要望を把握していきます。

- ・運営協議会で意見や助言をいただき施設運営に反映していきます。

- ・モニター会議等を通じ地域ニーズを把握します。

### ②利用者サービスの向上

- ・インターネット予約を導入しましたので、利用者への周知やサービスの向上を目指します。

- ・自治会、老人会、婦人部会など地域団体が利用しやすい環境を整備します。

- ・新刊図書コーナーを設置し図書を借りやすくします。

- ・参加費を低く抑えた自主事業の開催を増やしていきます。

## （４）横浜市重要施策に対する取組み

### ①図書活動推進事業

新刊書、絵本を積極的に購入し魅力ある図書事業を推進していきます。

### ②シニアが活躍するまち(健康づくり・介護予防)

つるみ元気づくり支援として健康体操、ポッチャの貸出などを実施します。

### ③子育て支援の場や機会の充実

子育て中の親子が気軽に利用できる居場所づくりを進めます。

おはなし会、親子サロン、紙芝居、リズム遊び、おひるねアート、泣いても大丈夫コンサートを実施します。

### ④子ども・青少年の健全育成に向けた地域連携の推進

子どもの身近な居場所づくりに施設利用や地域連携を進めます。

子どもの遊び場、生麦こどもフェスなどを支援します。

### ⑤参加と協働による地域自治の支援

地域活動の拠点として生麦地域ケアプラザ、鶴見中央コミュニティハウスと連携し、地域の課題・情報の共有化を図ることで地域活動団体を支援していきます。

#### ⑥文化芸術活動の支援

蛇も蚊もまつり写真展示、桜まつり、鶴見川環境・防災・歴史の魅力などの事業を実施します。

### 5 自主事業計画

#### (1) 自主事業の充実に向けた対策

- ・人気の高い講座は継続すると共に、地域の特性を考慮した新企画の講座を増やしていきます。
- ・施設共通の課題や人気度の高い講座などの情報を共有し、本協会企画の自主事業を実施していきます。

#### (2) 自主事業の基本的な分類

##### ①高齢者交流事業

高齢者を対象に楽しく交流できる講座を実施していきます。

##### ②子育て支援事業

未就園児の親子を対象に子育てが楽しくなる講座を企画していきます。

##### ③サークル支援事業

登録団体がサークルの活性化を図れるような講座を企画していきます。

##### ④外部依頼事業

専門的技術を要する講座は外部講師に依頼し、幅広いニーズに対応できる講座を企画します。

##### ⑤他団体共催事業

ケアプラザ、地域作業所、自治会婦人部をはじめ関係団体と共同で事業企画を進めます。

### 6 施設の維持管理計画

安全・快適な環境維持及び長寿命化の観点から施設の維持管理に努めます。

#### ①建築物保守・設備機器・環境衛生管理

- ・専門業者に委託し法令に基づく定期点検、年次点検を実施します。
- ・職員が「点検表」に基づき日常点検を実施し早期発見・早期対応に努めます。

#### ②清掃業務

- ・専門業者に委託し、日常清掃、定期清掃を実施します。
- ・職員が開館前、閉館前に日常清掃を、開館時間内は汚れた時に随時清掃を行います。

#### ③保安警備

- ・開館時間内は職員が巡回警備を行います。
- ・防犯カメラによる監視や警備会社に夜間、休日の警備を委託します。

#### ④廃棄物処理

- ・利用者にごみの持ち帰りを周知することで、施設から発生する廃棄物を減らしていきます。
- ・横浜市ごみゼロルート回収にて廃棄物を処理します。

#### ⑤修繕

- ・修繕費を平準化するために、修繕計画を作成し修繕を実施します。
- ・突発的に発生する修繕は、地域業者に依頼することで迅速に対応します。

#### ⑥外構、植栽管理

- 専門業者に委託し、外構清掃、害虫駆除、樹木剪定を実施します。
- 雑草除去は、日常清掃業者または職員が実施します。
- 季節の花々の植栽や夏のグリーンカーテンを実施します

## 平成31年度 自主事業計画書

募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
				募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)	
乳幼児と 保護者	おはなし会	4月～3月	11	自由	80	40,000	0	40,000	無	0	1,113	36,751	
成人	パソコン相談会	4月～3月	11	自由	80	0	0	0	無	0	0	0	鶴見パソコンボランティア協会
小学生	わんぱくサタディ	4月～3月	7	自由	65	38,000	0	38,000	無	0	0	5,000	青少年指導員、スポーツ推進員、 子供育成会
乳幼児と 保護者	電子絵本であそぼう	4月～3月	3	20	60	0	0	0	無	0	0	0	
乳幼児と 保護者	子育て相談	4月～3月	48	自由	400	0	0	0	無	0	0	0	子育て相談員
乳幼児と 保護者	にこにこサロン	4月～3月	9	自由	180	0	0	0	無	0	0	0	生麦第一社会福祉協議会
自由	おもちゃ病院	6, 10, 2	3	自由	20	16,800	0	16,800	無	0	500	5,568	
小学生	母の日のプレゼント	5月	1	10	10	500	2,000	2,500	有	200	0	0	
乳児と 保護者	ごろんとして可愛い写真を撮ろう	5月	1	10組	20	6,125	5,000	11,125	有	500	6,125	6,125	
成人	キャラクター巻きずし	5月	1	16	16	6,550	24,000	30,550	有	1,500	6,125	6,125	
未就園児と 保護者	のんたん先生のリズム遊び	5月	3	10組	60	12,000	9,000	21,000	有	900	6,125	18,375	
成人	詩吟体験してみませんか	5月	5	5	25	0	6,000	6,000	有	1,200	0	6,000	詩吟岳風流鶴静・鶴鵬会
成人	歴史講座	5月	5	20	100	7,000	20,000	27,000	有	1,000	6,125	30,625	鶴見歴史の会他
成人	生麦寄席 1	6月	1	自由	20	6,125	0	6,125	無	0	6,125	6,125	
未就園児と 保護者	泣いても大丈夫コンサート夏	6月	1	40組	80	12,000	0	12,000	無	0	3,000	12,000	ママクラシック・プロジェクト
成人	パソコン講座	6月	4	15	60	14,000	30,000	44,000	有	2,000	0	44,000	鶴見パソコンボランティア協会
成人	チャリティダンスパーティー	6月	1	自由	35	24,000	0	24,000	無	0	6,125	18,375	
成人	美味しいパンを焼こう	6月	1	8人	8	7,500	8,000	15,500	有	1,000	6,125	6,125	
成人	チェコビーズのネックレス	6月	1	10	10	6,125	15,000	21,125	有	1,500	6,125	6,125	
成人	外国料理	7月	1	12	12	7,500	9,600	17,100	有	800	6,125	6,125	
自由	サマーウクレレコンサート	7月	1	自由	25	17,000	0	17,000	無	0	5,568	16,704	
小学生	科学工作	7月	1	20	20	27,000	10,000	37,000	有	500	5568 3897	9,465	
自由	ラジオ体操	7月	25	12	300	0	0	0	無	0	0	0	生麦地域ケアプラザ
幼児～小学 生	そろばん教室	7月	3	12	36	0	6,000	6,000	有	500	2,000	6,000	
小学生	ボトルシップを作ろう	8月	1	20	20	6,125	10,000	16,125	有	500	2,041	6,125	
小学生と 保護者	指紋採取をしてみよう	8月	1	10組	20	6,125	5,000	11,125	有	500	6,125	6,125	
小学生と 保護者	鶴見川探検とおさかな探し	8月	1	10組	20	0	6,000	6,000	有	300	0	0	下流ネット・鶴見

## 平成31年度 自主事業計画書

募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
				募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)	
小学生と 保護者	夏休み親子木工教室	8月	1	10組	20	7,000	0	7,000	無	0	0	0	神奈川土建組合
成人	草木染め	9月	1	10	10	6,125	7,000	13,125	有	700	6,125	6,125	
成人	抱き人形	9月	2	10	20	12,000	5,000	17,000	有	500	6,125	12,250	
成人	出張講座	9月	1	20	20	6,125	0	6,125	無	0	6,125	6,125	
成人	生麦寄席 2	9月	1	自由	20	6,125	0	6,125	無	0	6,125	6,125	
未就園児と 保護者	親子リズムあそび	9月～10月	2	10組	40	13,000	6,000	19,000	有	600	5000 3000	18,000	鶴見乳幼児センター
成人	ハローウィンのアレンジメント	10月	1	10	10	6,125	16,000	22,125	有	1,600	6,125	6,125	
未就園児と 保護者	泣いても大丈夫コンサート秋	10月	1	40組	80	12,000	0	12,000	無	0	3,000	12,000	ママクラシック・プロジェクト
自由	粘土の干支	10月	1	10	10	6,125	2,000	8,125	有	200	6,125	6,125	
未就園児と 保護者	ごろんとして可愛い写真ハローウィン	10月	1	10組	20	6,125	5,000	11,125	有	500	6,125	6,125	菊の会
自由	菊花展	11月	1	自由	200	3,000	0	3,000	無	0	0	0	
自由	センターまつり	11月	1	自由	4,000	0	0	0	無	0	0	0	生麦地域ケアプラザ・ふれあいの家
成人	ハッピー小林歌声喫茶	11月	1	30	30	7,250	3,000	10,250	有	100	4455 2784	7,250	
成人	クリスマスケーキを焼こう	11月	1	12	12	6,125	12,000	18,125	有	1,000	6,125	6,125	
未就園児と 保護者	電子絵本・クリスマス	12月	1	自由	20	3,000	0	3,000	無	0	0	0	
自由	クリスマスコンサート	12月	1	自由	25	8,000	0	8,000	無	0	0	6,000	
小学生	子供書道 干支を書く	12月	1	15	15	12,900	3,000	15,900	有	200	5500 3000	12,807	
小学生	ワックンカルタ取り	1月	1	自由	12	1,000	0	1,000	無	0	0	0	
成人	そば打ち	1月	1	12	12	14,000	16,800	30,800	有	1,400	6125 3897	13,919	鶴見そば会
成人	味噌造り	2月	1	16	16	3,000	25,600	28,600	有	1,600	0	0	
成人	つまみ飾り	2月	1	10	10	6,125	5,000	11,125	有	500	6,125	6,125	
成人	折り紙の吊るし飾り	2月	2	10	10	12,250	5,000	17,250	有	500	6,125	12,250	
成人	ヘルスマイト・クッキング	2月	1	16	16	8,000	8,000	16,000	有	500	0	0	生麦第一ヘルスマイト
自由	春のコンサート	3月	1	自由	20	6,125	0	6,125	無	0	6,125	6,125	
合 計				178		6430	432,000	285,000	717,000			407,464	

自主事業に要した総経費は、指定管理料(自主事業費)から充当した額と参加者負担額等の合計となります。



**平成31年度 「横浜市生麦地区センター」 収支予算書兼決算書**  
(平成31年4月1日～平成32年3月31日)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	29,703,000		29,703,000		29,703,000	横浜市より
利用料金収入	3,000,000		3,000,000		3,000,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	285,000		285,000		285,000	
自主事業収入			0		0	
雑入	740,000	0	740,000	0	740,000	
印刷代	180,000		180,000		180,000	
自動販売機手数料	470,000		470,000		470,000	
駐車場利用料収入			0		0	
その他（広告ラック収入・預金利息）	90,000		90,000		90,000	
<b>収入合計</b>	<b>33,728,000</b>	<b>0</b>	<b>33,728,000</b>	<b>0</b>	<b>33,728,000</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>21,697,000</b>	<b>0</b>	<b>21,697,000</b>	<b>0</b>	<b>21,697,000</b>	
給与・賃金	19,950,000		19,950,000		19,950,000	館長・副館長及び時給職員19名
社会保険料	1,102,000		1,102,000		1,102,000	
通勤手当	500,000		500,000		500,000	常勤職員・時給職員
健康診断費	40,000		40,000		40,000	常勤職員・時給職員
勤労者福祉共済掛金	105,000		105,000		105,000	
退職給付引当金繰入額			0		0	
<b>事務費</b>	<b>1,451,000</b>	<b>0</b>	<b>1,451,000</b>	<b>0</b>	<b>1,451,000</b>	
旅費	10,000		10,000		10,000	出張旅費
消耗品費	500,000		500,000		500,000	事務消耗品費
会議賄い費	40,000		40,000		40,000	諸費を含む
印刷製本費			0		0	
通信費	150,000		150,000		150,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	131,000	0	131,000	0	131,000	
横浜市への支払分	81,000		81,000		81,000	目的外使用料等
その他	50,000		50,000		50,000	リース経費等
備品購入費	150,000		150,000		150,000	
図書購入費			0		0	二一ズ対応費より支出
施設賠償責任保険	15,000		15,000		15,000	
職員等研修費	6,000		6,000		6,000	
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	119,000		119,000		119,000	
手数料	320,000		320,000		320,000	
地域協力費			0		0	地域イベントの協力費等
<b>事業費</b>	<b>717,000</b>	<b>0</b>	<b>717,000</b>	<b>0</b>	<b>717,000</b>	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	717,000		717,000		717,000	
自主事業費			0		0	イベントの実施
<b>管理費</b>	<b>7,741,000</b>	<b>0</b>	<b>7,741,000</b>	<b>0</b>	<b>7,741,000</b>	
光熱水費	3,511,000	0	3,511,000	0	3,511,000	
電気料金	2,111,000		2,111,000		2,111,000	
ガス料金	900,000		900,000		900,000	
水道料金	500,000		500,000		500,000	
清掃費	1,800,000		1,800,000		1,800,000	日常・定期清掃費
修繕費	500,000		500,000		500,000	
機械警備費	150,000		150,000		150,000	
設備保全費	1,780,000	0	1,780,000	0	1,780,000	
空調衛生設備保守	650,000		650,000		650,000	
消防設備保守	100,000		100,000		100,000	
電気設備保守	700,000		700,000		700,000	
害虫駆除清掃保守	30,000		30,000		30,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	300,000		300,000		300,000	ピアノ、音響、コピー機保守費
共益費			0		0	
<b>公租公課</b>	<b>525,000</b>	<b>0</b>	<b>525,000</b>	<b>0</b>	<b>525,000</b>	
事業所税			0		0	
消費税	525,000		525,000		525,000	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	
<b>事務経費（計算根拠を説明欄に記載）</b>	<b>597,000</b>	<b>0</b>	<b>597,000</b>	<b>0</b>	<b>597,000</b>	
本部分	597,000		597,000		597,000	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分			0		0	
<b>二一ズ対応費</b>	<b>1,000,000</b>	<b>0</b>	<b>1,000,000</b>	<b>0</b>	<b>1,000,000</b>	
<b>支出合計</b>	<b>33,728,000</b>	<b>0</b>	<b>33,728,000</b>	<b>0</b>	<b>33,728,000</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		



平成31年度生麦地区センター自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	<p>事業計画書</p> <p>(2)イ 地域特性、地域ニーズ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○新旧住民の交流事業(自治会支援)</li> <li>○子育て交流事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・お楽しみ会 ハローウィン、クリスマス</li> <li>・読み聞かせ 電子絵本を楽しもう</li> </ul> </li> <li>○子育て支援グループの施設利用支援</li> <li>○活動支援、サークル誘致</li> <li>○高齢者交流事業(高齢者居場所づくり)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者会食会 (5回)</li> <li>・健康体操事業 (30回)</li> </ul> </li> <li>○図書貸出し推進事業(図書館機能の充実)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>新刊書(200冊購入)</li> </ul> </li> <li>○鶴見の魅力アップ事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・鶴見川環境(生麦干潟活動支援)(1回)</li> <li>・防災(1回)</li> <li>・歴史体験事業(1回)</li> </ul> </li> <li>○生麦第二地区の住民の生麦地区センターの利用支援                             <ul style="list-style-type: none"> <li>生麦第二連合会長会での事業案内(12回)</li> </ul> </li> </ul>			
	<p>(2)ウ 公の施設としての管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎団体利用の申込みの円滑化</li> <li>○2か月前一括申し込み、抽選、通知                             <ul style="list-style-type: none"> <li>現在、会議室取得の複雑であるとのご意見から、運営協議会、利用者委員会での意見聴取し申し込み方法の改善</li> </ul> </li> <li>○自治会等の地域活動利用を促進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>自治会、老人会、地域活動団体活動等への支援、優先利用 30団体</li> </ul> </li> <li>○地域の多様な人材の発掘・活用                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域コーディネーター コーディネーターの人選、実施</li> </ul> </li> <li>○高齢者健康推進団体利用の推進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>生麦地区センター、ケアプラザの連携</li> <li>ラジオ体操</li> </ul> </li> <li>○地区センターの楽しさを地域にひろめる                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・生麦第一・第二連合会へのチラシポスター依頼と広報活動(24回)</li> </ul> </li> <li>○プレイルームに絵本コーナーを設置                             <ul style="list-style-type: none"> <li>絵本にふれあう機会を設置</li> </ul> </li> <li>○利用者とのコミュニケーションを大切にす接遇                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・さわやか挨拶・親切な対応</li> <li>・目で見える自主事業のお知らせ</li> <li>・実際に作る作品を展示</li> <li>・わかりやすいチラシの掲示</li> </ul> </li> </ul>			
	<p>(4)エ 利用者ニーズの把握と運営への反映</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎利用者ニーズ把握</li> <li>○利用者とのコミュニケーション                             <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者や自主事業参加者との交流を通し情報収集を図る。</li> </ul> </li> <li>○利用者会議                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の課題を提案し意見を集約</li> <li>要望を運営に反映(1)</li> </ul> </li> <li>○利用者アンケート実施(1)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ご意見箱を設置(利用者アンケート・利用者要望を通して施設運営の改善、新規事業等の資料に反映)</li> </ul> </li> <li>◎地域ニーズの把握                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○地元地区連合会への説明、意見交換(24回)</li> <li>○臨海フェスティバルにて、地区センターの紹介、意見交換</li> <li>○モニター会議                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・生麦第一、第二地区婦人部会モニター会議での意見聴取</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>◎入館者集計(毎月)、統計処理(年度末)</li> <li>◎運営への反映                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○運営協議会開催(1回)</li> <li>○施設要望・苦情の把握(常時)</li> <li>○自主事業の精査・検討                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者数、利用者要望から判断</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>			

	<p>○図書購入 ・購入希望の多い図書の把握・購入</p> <p>(4) オ 利用者サービス向上の取組</p> <p>○サークル支援事業の充実</p> <p>○図書購入200冊</p> <p>○新刊図書コーナー</p> <p>○自主事業・事業回数増加 (50講座)</p> <p>○参加費用をやすく抑える</p> <p>○利用サークル団体主催による事業展開</p>			
業務運営	<p>事業計画書</p> <p>(3) ア 管理運営に必要な組織、人員体制</p> <p>・館長1、副館長1、主任2、地域コーディネーター1、スタッフ12とする</p>			
	<p>(3) ウ 緊急時の体制と対応計画</p> <p>ア横浜市防災計画、鶴見区防災計画に基づく対応</p> <p>○緊急時館長連絡網(パソコン携帯同時配信)</p> <p>○FMラジオ、懐中電灯</p> <p>○自動販売機は災害ベンダー対応</p> <p>○防災備蓄庫を設置する(ミネラルウォーター168本)</p> <p>ウ地域との連携</p> <p>○生麦地域ケアプラザと合同防災訓練</p> <p>エ危機管理マニュアル</p> <p>○火災・台風・不審者・事故・盗難等に対応したマニュアル</p> <p>オ不審者対応</p> <p>○防犯システムを設置する。</p> <p>カ事故防止</p> <p>○気象警報発令時、災害の危険が予想される時</p> <p>○消防訓練・避難誘導訓練・AED使用方法訓練</p> <p>○火の元、水回り、電気停止戸締り確認の業務日誌チェック</p>			
	<p>(4) ア 設置理念を実現する運営内容</p> <p>◎生麦第一・第二地区の自治活動の利用を支援</p> <p>○地域コーディネーターによる調整、利用促進</p> <p>○鶴見・あいねっとの集い支援</p> <p>○婦人部老人会昼食会支援(5回)</p> <p>○生麦第一連合会会議</p> <p>○保険活動推進委員会健康講座</p> <p>○帰宅困難者対策の支援</p> <p>○元気づくり事業支援(生麦第二地区地域のつながり実行委員会、友愛活動居場所づくり、生麦活性化プロジェクト)の情報収集</p> <p>○蛇も蚊もまつり(地域住民の休憩施設として開放、写真展示)</p> <p>○桜まつり(春まつりで連携を深める)</p> <p>○地域コーディネーターによる調整、利用促進</p> <p>○生麦文化伝承の発信拠点</p> <p>◎生麦地域ケアプラザ、ふれあいの家との連携</p> <p>○秋祭り共同開催 ○防災訓練(地域住民を招き訓練)</p> <p>○野外広場の活用(ラジオ体操、屋外広場)</p>			
	<p>(4) イ 利用促進策</p> <p>◎次期5か年で施設 利用促進策</p> <p>① 利用団体の誘致(自主事業後のサークル化促進)</p> <p>② 協会共通の自主事業を増やし年間事業数を増やす(年間事業50講座以上)</p> <p>③ 現サークル支援事業サークルを活性化させ会員数を増やす</p> <p>④ 自治会館への出前講座をして施設で行う自主事業を宣伝する。情報収集</p> <p>⑤ 地域コーディネーターの情報収集で新規利用者を増やす。</p> <p>⑥ 生麦地域ケアプラザとの使い分けで利用を増やす。</p> <p>⑦ 体育館の団体利用枠を5割から6割に増やす。 現在の団体利用率の90%利用をめざす</p> <p>◎図書利用促進策</p> <p>指定管理取得時より、毎年貸し出し冊数1000冊アップをめざす</p> <p>〈図書の魅力アップ〉</p> <p>① 刊図書の充実(年間200冊購入)</p> <p>② 購入図書の選定方法の改善「全国の図書館人気図書情報から厳選購入」</p> <p>③ 入荷図書の配信(自治会に回覧チラシ配布・ホームページ掲載・館内表示)</p> <p>④ 絵本コーナーの充実(年間50冊購入)</p>			
	<p>キ 本市重要施策に対する取組・介護予防)</p> <p>◎読書活動推進事業</p> <p>○200冊購入</p>			

	<p>◎シニアが活躍するまち（健康づくり・介護予防）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・つるみ元気づくり（健康体操・ペタンク・グランドゴルフ）</li> </ul> <p>◎地域における子育て支援の場や機会を充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ママカフェは次年度以降</li> <li>・親子でものづくりふれあい交流・お楽しみ会</li> <li>・本を読む習慣をつける⇒読み聞かせ</li> </ul>			
	<p>◎子供・青少年の健全育成に向けた支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが楽しく遊び・学べる場の提供→子供のあそびば</li> </ul> <p>◎学校と家庭と地域の連携推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区センターと学校が連携して子供たちの健全育成を支援</li> </ul> <p>◎参加と協働による地域自治の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鶴見・あいねっこのつどい</li> <li>・保険活動推進委員会</li> <li>・消費生活推進員</li> <li>・保護司会</li> <li>・婦人部会等の支援</li> </ul> <p>◎市民の文化芸術活動の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・センターまつり</li> <li>・蛇も蚊もまつり写真展</li> <li>・桜まつり（春まつりで地域連帯を深める）</li> <li>・鶴見川の環境・防災・歴史の魅力体験</li> </ul> <p>◎事業者によるごみの減量化と分別徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜3R夢プランに沿った廃棄物分別と資源化</li> </ul>			
	<p>(5) 自主事業計画</p> <p>◎生麦らしさを演出する次期5か年の自主事業計画（50講座）</p> <p>①高齢者交流事業</p> <p>① 子育て支援事業</p> <p>③サークル支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サークル活動を維持・存続させ会員を増やす</li> </ul> <p>② 外部講師に依頼する自主事業</p> <p>④他団体と共催事業を実施します。</p>			
	<p>(6) 施設の維持管理計画</p> <p>◎建築物保守管理・設備機器管理・環境衛生管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門業者点検 ⇒ 法令に基づく定期点検（2～3回/年）</li> <li>年次点検、空調管理、施設保安全管理</li> <li>・職員点検 ⇒ 「チェック表」に基づき点検（毎日）</li> </ul> <p>◎清掃業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門業者による清掃 ⇒ 日常清掃（毎日）</li> <li>定期清掃（3回/年）</li> </ul> <p>②職員による清掃 ⇒ 開館前、閉館前に日常清掃（毎日）</p> <p>開館時間内は汚れた時に清掃（随時）</p> <p>◎保安警備</p> <p>①警備会社による警備 ⇒ 夜間、休日の機械警備による監視</p> <p>③ 職員による警備 ⇒ 開館時間内の巡回監視（毎日）</p> <p>⑥防犯カメラ設置 ⇒ 施設内外の不審者を監視</p> <p>◎備品管理</p> <p>①備品台帳により適正に管理し、定期的に物品数・状況をチェック「必要時」</p> <p>②貸出物品⇒貸出前後に状態をチェックし貸出し（随時）</p> <p>◎廃棄物処理</p> <p>①横浜市ゴミゼロルート回収にて廃棄物処理</p> <p>②横浜3R夢プランによる廃棄物の分別・資源化</p> <p>◎修繕</p> <p>①修繕計画を作成して修繕する事項⇒費用の平準化を図って対</p> <p>④ 突発的に発生する修繕⇒地域業者に依頼し迅速に対応（随時）</p>			
	<p>◎外構植栽</p> <p>①専門業者による清掃⇒日常清掃による落ち葉・ゴミの除去（毎日）</p> <p>① 専門業者による害虫駆除・樹木選定（3回/年）定期剪定（随時）</p> <p>② 植栽管理⇒日常業務として雑草除去・樹木の剪定（適時）</p> <p>◎外構点検・管理⇒職員による日常点検（毎日）補修対応（随時）</p>			
職員育成	<p>事業計画書</p> <p>(3)ア 管理運営に必要な組織、人員体制</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・館長1、副館長1、主任2、地域コーディネーター1、スタッフ12とする</li> </ul>			

	<p>(3) イ 個人情報保護等の体制と研修計画</p> <p>◎個人情報保護の体制</p> <p>①職員への周知</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「個人情報取扱特記事項」を基に職員への研修(4月)</li> <li>・「個人情報保護に関する誓約書」で誓約し、個人情報遵守の責任を周知(4月)</li> <li>・ミーティングで個人情報管理の徹底を指導</li> </ul>			
--	---	--	--	--

財務	<p>事業計画書</p> <p>(7)ア 収入計画の考え方</p> <p>収入が一定の指定管理料と前年の実績を考慮した利用料金、その他収入から立案</p> <p>① 部屋の稼働率の上昇が利用料金収入に直結するので利用団体の誘致に努める</p> <p>② 自主事業費の増加が収入増につながる所以魅力的な事業を協会全体で構築していく。</p> <p>③ 雑収入は自動販売機、印刷代がほとんどであるので、利用しやすいサービスに努める</p>			
	<p>イ 増収策</p> <p>① 参加者に過度な負担をかけない範囲で謝金も参加費に含める</p> <p>② 自主事業にかかる材料費は参加者負担とする。</p> <p>③ 自主事業数を50講座実施することで事業収入の増加を図る</p> <p>④ 自治会等の資料印刷に協力することで印刷費増収を図る。</p>			
	<p>ウ 支出計画</p> <p>① 支出計画の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経理規定に基づき効率的な予算執行</li> <li>・予算書に基づき支出を実行</li> <li>・予算を上回る修繕等が発生した場合、スケールメリットを活かした当協会の資金で対応</li> <li>・自主事業費は参加者に過度にならない参加費を設定</li> <li>・設備・備品の充実は支出計画に支障をきたさない範囲で支出</li> </ul> <p>◎支出の効率化</p> <p>① 職員は近隣地域からの採用で通勤手当を抑制する。</p> <p>② 管理費(光熱水費)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者サービスに支障のない範囲で節減に努める。</li> </ul> <p>③ 事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品は、品質・価格競争で優位な品物を購入</li> <li>・本協会のスケールメリットを生かし、協会での一括購入、不用品の施設間利用など経費の削減に努める</li> </ul> <p>④ 事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者を確保できる事業効果の高い事業を導入</li> </ul> <p>◎次期5か年収支バランス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用料金収入は、H32年度までに単年で390万円を目標とする。</li> <li>・利用料金収入の累計増加は、5か年で合計320万円を目標とする。</li> </ul>			
	<p>(4)カ ニーズ対応費の使途(地区センターのみ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書200冊を含む</li> </ul>			
その他 (上記4つの視点以外の項目があれば追記)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標設定の視点に基づく目標を記載</li> <li>・公平な会議室利用のため、抽選申し込みとする。</li> <li>・第三者評価</li> <li>・自然保護の視点の事業</li> </ul>			
利用者等の意見	<p>利用者等の意見の把握方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者会議、運営協議会、利用者アンケート、モニター会議</li> <li>ご意見箱</li> <li>主な意見、要望</li> </ul>			



《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載